# 呼吸器内科131 <化学療法予約箋>

プロトコール名	Ipi+Nivo+CDDP+PEM
病名	非小細胞癌非sq

プロトコール

薬品名	成分名		基準値	施行日
オプジーボ	ニボルマブ	360	mg/body	day1,22
ヤーボイ	イピリムマブ	1	mg/kg/day	day1
シスプラチン	シスプラチン	75	mg/m³/day	day1,22
アリムタ	ペメトレキセドナトリウム水和物	500	mg/m³/day	day 1,22
				<b>○</b>

6週毎

施行日	day1	day22

1週間前(DAY -7) パンビタン末 1g/日 内服開始

(最終投与1ヶ月後まで投与を継続すること)

1週間前 フレスミン1Aまたはメチコバール500μg 2A筋注 (9週ごと)

DAY 1

## ※オプジーボ、ヤーボイはインラインフィルター (0.2又は0.22μm) を使用すること

- ①(メイン)生食 50mL にてルート確保 (点滴挿入確認後、点滴終了後のフラッシュ分残す)
- ②(側管) 生食100mg+オプジーボ360mg (36mL) 点滴 (30分)
- ③(側管)生食50mLにて30分経過観察
- ④ (側管) 生食 50mL +ヤーボイ mg 点滴 (30分)
- ⑤(側管)KN1号 500mL + アスパラギン酸カリウム10mL(K 10mEq) + 硫酸Mg 10mL(Mg10mEq) <60分>
- ⑥ (側管)生食 250mL +プロイメンド1V+アロキシ(0.75mg) 1V + オルガドロン(1.9mg) 4A <60分>
- ⑦(側管) 生食 100mL + アリムタ mg (500mg/m) 〈10分で〉

### (必ず10分で滴下すること!)

- ⑧(側管) マンニットール 300mL <45分で>
- ⑨(側管) 生食 500mL + シスプラチン mg 〈60分で〉
- ⑩(側管) KN1号 500mL+ アスパラギン酸カリウム10mL(K 10mEq) <60分で>
- ①①生食の残液でフラッシュ(全開)
  - \* アリムタ投与前後5日間はNSAIDsの服用回避が望ましい

DAY 1~3

経口にて1日1000mL以上の飲水を行う。(可能であれば経口補水液 OS-1)

DAY 2~3

Day2よりデカドロン(0.5mg) 16錠/朝食後 を2日間内服

**DAY 22** 

### ※オプジーボはインラインフィルター (0.2又は0.22μm) を使用すること

- ①(メイン)生食 50mL にてルート確保 (点滴挿入確認後、点滴終了後のフラッシュ分残す)
- ②(側管) 生食100mg+オプジーボ360mg (36mL) 点滴 (30分)
- ③(側管)KN1号 500mL + アスパラギン酸カリウム10mL(K 10mEq) + 硫酸Mg 10mL(Mg10mEq) <60分>
- ④ (側管)生食 250mL +プロイメンド1V+アロキシ(0.75mg) 1V + オルガドロン(1.9mg) 4A <60分>
- ⑤(側管) 生食 100mL + アリムタ mg (500mg/m²) 〈10分で〉

#### (必ず10分で滴下すること!)

- ⑥(側管) マンニットール 300mL <45分で>
- ⑦(側管) 生食 500mL + シスプラチン mg 〈60分で〉
- ⑧(側管) KN1号 500mL+ アスパラギン酸カリウム10mL(K 10mEg) <60分で>
- (9)(1)生食の残液でフラッシュ(全開)
  - \* アリムタ投与前後5日間はNSAIDsの服用回避が望ましい

DAY22~24 経口にて1日1000mL以上の飲水を行う。(可能であれば経口補水液 OS-1)

DAY 23~24 Day23よりデカドロン(0.5mg) 16錠/朝食後 を2日間内服